

山行報告書

作成:2013年2月5日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	権現岳(2,715m)[八ヶ岳]	目的[方法]	八ヶ岳の大展望と鍋
期間	2013年1月12日(土)-13日(月)	形態	1泊2日避難小屋泊
参加人数	4人		

行動記録:

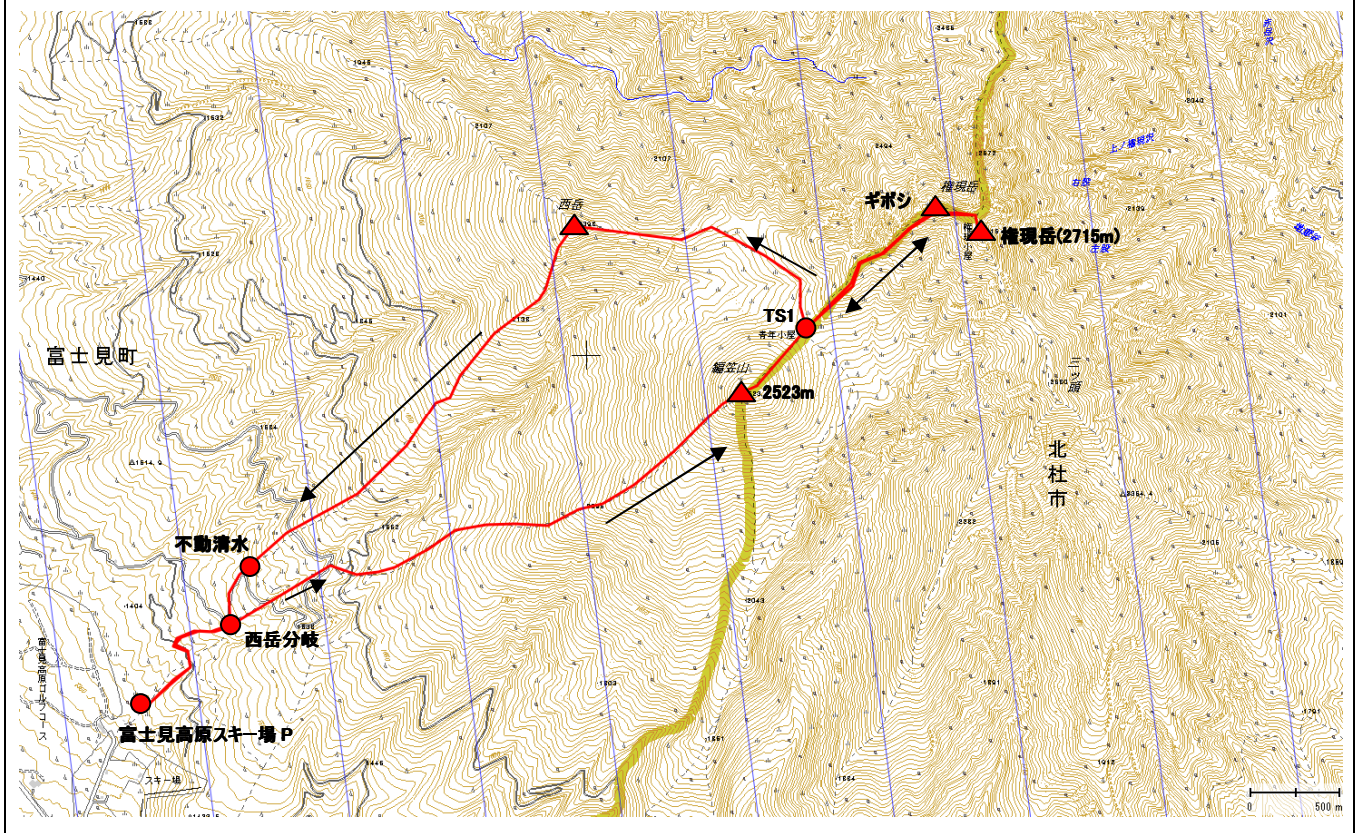
1/12(土):晴れ

岡崎市民病院 P(4:00)==岡崎 IC(4:15)==駒ヶ岳 SA(6:00,6:30)==小淵沢 IC(7:25)==富士見高原 P(7:30,7:55)--西岳分岐(8:25,8:35)--編笠山[2,523m](13:25,13:55)--青年小屋(14:15) TS1

1/13(日):晴れ

TS1(5:30,7:40)--ギボシ手前(8:55)--権現小屋(9:00)--権現岳[2,715m](9:50)--権現小屋(10:00,10:15)--TS1(11:00,11:40)--西岳(13:05,13:15)--不動清水(15:20,15:25)--富士見高原 P(15:50,16:20)==広原温泉「鹿の湯」(16:25,17:30)==小淵沢 IC(17:35)==岡崎 IC(20:00)==集合地(20:10)

概念図:



日誌:

福地山の天気と睨めっこした結果、南八ヶ岳に決定し、現地に向かう。駐車場に着くとかなり冷えていた。準備をし、歩き始めるも中々雪は出てこないが地面は凍っていて凍りも張っていて、かなり滑る。早めのアイゼンを推奨。

2000m ぐらいで漸く雪道になった。トレースもあり迷うことは無い。編笠山頂上付近で森林限界を超えた途端に、強風に晒されフードを被る。頂上に着くと 360° のパノラマが望め、目の前に翌日向かう権現がそびえてカッコイイ！が雪が少ない。。富士山も南アルプスも良く観えた。風も強いので木の陰で休憩をとり、青年小屋に下る。

小屋に着くと綺麗な避難小屋があり、中を見ると 9 畳ほどの広さ。布団も完備でテント持ってきたけど小屋泊に即決。宴会の準備をしていると、他のパーティも続々到着し、最終的には 9 人で一人一畳になった。小屋に窓が 2 箇所あるが、ガラスが無いので K さんの 60L のゴミ袋とガムテープで、風を遮りながら光を取り込むことが出来た。16 時から宴会を始め、20 時半に就寝。宴会中の名言「今日の宴会を幸運とおもいなさい」

5 時半に起床し外に出ると風は強いが星は見えていて、良い天気の予感。鍋山行だったので、目的は達成したが、折角なので権現に登るため歩き出す。稜線に上がると南八ヶ岳が縦に並び、ギザギザっぷりが勇ましい。北アルプスには雲が掛かっていたので、南八ヶ岳にきて良かったと実感。ギボシ手前で、K さんが前日に痛めた肩の調子が芳しくないため、撤退の英断を下し、S さんと一緒に青年小屋に下った。N リーダーと 2 人で頂上を目指す。ギボシを巻く鎖場やトラバースは高度感はある。ビビリながら歩いた。権現小屋に着くとホッとした。時間も押して風も強かったため、サクッと登頂。権現小屋に戻り、小休止。寒いのでお湯だけでも美味しい。赤岳方面から縦走してきたパーティと一緒にになった。長い梯子の下のトラバースを見ていたが、よくあんなところを歩けるもんだと感心した。もちろんアンザイレンはしていた。

下りのトラバースと鎖場は往路よりもやや余裕はあったが、気を緩め過ぎずに下った。「今日は幸運だと思いなさい」と心の中で名言を繰り返しながら青年小屋まで戻った。撤収を完了し、30 分遅れまでに挽回。樹林帯のハイキングをして西岳に着くと、昨日登った編笠が良く見える。綺麗な山容で絵になる。後はひたすら下るだけ。相変わらず地面が凍っていて滑りやすい状態。林道を 3 回ほど渡って不動清水に着いた。地面は凍っているのに水が湧くことは結構深いところから湧いているのだろうか。。。駐車場に着き、温泉で汗を流し帰路に着いた。

感想:

夏も行ったことがなかった八ヶ岳にイキナリ冬からこんな良い天気に登頂できて本当に幸運な山行でした。冬の宴会でもビールは欠かしてはいけない事を痛感。ビールを恵んでくれた S さんありがとうございました。